



医療



連携だより

東京医科歯科大学医学部附属病院の理念と基本方針

- 理念：安全良質な高度・先進医療を提供しつづける、社会に開かれた病院
- 目標：1. 患者中心の良質な全人的医療の提供  
2. 人間性豊かな医療人の育成  
3. 高度先進医療の開発と実践  
4. 国民のニーズに応える開かれた病院

医療連携支援センター TEL : 03-5803-4655  
(地域連携室) FAX : 03-5803-0119



東京医科歯科大学医学部附属病院は、患者対応窓口の一本化をはかり、各医療機関との連携を活発なものにするため2012年4月より医療連携支援センター（地域連携室、患者相談室、医療福祉支援室）を発足いたしました。顔の見える連携と地域を支える多くの医療機関との機能分担に積極的に取り組み、皆様と共により良い医療を構築したいと考えておりますので、何卒ご協力ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

東京医科歯科大学医学部附属病院長 宮坂信之



#### 医療連携支援センターの役割

- 紹介患者さんのスムーズな受け入れ
- 5つの先端治療センターの初診予約受付
- 一般診療の初診予約受付
- 入院・退院患者さんとそのご家族のサポート
- その他の医療・福祉相談

## TOPICS

難病の「トータルケア」を実践する

5つの先端治療センターの初診予約がスタート



## 1. 紹介状

「医療連携支援センター地域連携室」ホームページに掲載してあります。ダウンロードしてご利用下さい。



## 2. FAX予約



先端治療センターの受診方法は？

**A** 電話でスムーズに受診予約ができます。

医療機関からのご紹介につきましては、次の電話番号をお願いいたします。

TEL : 03-5803-4770



FAX : 03-5803-0119

## 3. 予約日の決定

## 4. 予約日に受診

- ・当日の持ち物。
  - 紹介状
  - 保険証
- ・初診受付窓口で、各先端治療センターに予約があることをお知らせ下さい。

7月2日より9つの内科系診療科につきましても初診予約の受付を始めます。

紹介状は「医療連携支援センター 地域連携室」のホームページに掲載してありますのでご利用下さい。

### ■ご予約可能な診療科

- 血液内科
- 膠原病・リウマチ内科
- 糖尿病・内分泌・代謝内科
- 腎臓内科
- 老年病内科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 神経内科

今後、他の診療科につきましても予約ができるように準備しております。

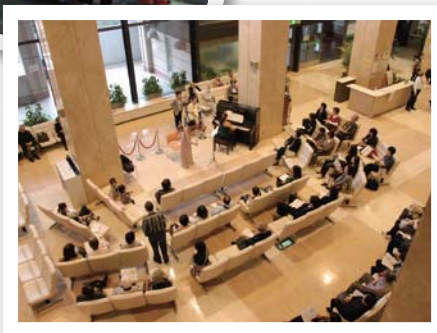
東京医科歯科大学医学部附属病院では、長年培ってきた知識・経験・技術を生かし、一人でも多くの患者さんが、安心して社会生活を送ることができるように、さまざまな医療サービスを提供しています。当院が患者さんやそのご家族の「心のオアシス」になれるよう、職員一同、心より願っております。



病棟スタッフ



屋上ヘリポート



院内コンサート



患者相談



16階特別室



## 難病のトータルケアを行う 5つの先端治療センターをご利用ください

東京医科歯科大学医学部附属病院では、従来から「難病」の治療に積極的に取り組み、多数のエキスパートが診療に当たっております。5つの先端治療センターでは、そのノウハウを生かし、難病を持つ患者さん一人一人の心に寄り添い、苦しみや不安を少しでも和らげるように、複数のエキスパートがチームとなって診療をトータルに進めていきます。

### 先端治療センターの特徴

- 世界的に見ても高度な知識と技術を持った医師が、難病治療を担当します。
- 「難病」に関わる全ての診療科の経験豊富な医師が集まり、患者さんの症状に合わせてきめ細かい治療を行います。
- それぞれの「難病」を専門とする「センター」を受診することで、最善の診療を受けることができます。

#### 膠原病・リウマチ 先端治療センター



針谷正祥センター長

##### ●対象となる難病

・関節リウマチ・全身性エリテマトーデス・多発性筋炎、皮膚筋炎・血管炎症候群・全身性強皮症・混合性結合組織病・シェーグレン症候群・抗リン脂質抗体症候群・成人発症スチル病・ベーチェット病・リウマチ性多発筋痛症・強直性脊椎炎・その他の脊椎関節症・反応性関節炎・原因不明の関節炎・発症早期の関節炎・再発性多発軟骨炎

##### ●連携する診療科

膠原病・リウマチ内科、整形外科、リハビリテーション部、運動器外科学

#### 潰瘍性大腸炎・クローン病 先端治療センター



渡辺守センター長

##### ●対象となる難病

・潰瘍性大腸炎  
・クローン病  
・腸管の炎症を原因とする以下の疾患  
腸管ベーチェット病、単純性潰瘍、非特異性小腸潰瘍症、腸結核  
そのほか原因不明の小腸・大腸炎、潰瘍がある患者さん

##### ●連携する診療科

消化器内科、大腸・肛門外科、放射線科、光学医療診療部、病理部

#### 腎・膀胱・前立腺がん 先端治療センター



木原和徳センター長

##### ●対象となる難病

・腎がん（腎臓がん）  
・膀胱がん  
・前立腺がん

##### ●連携する診療科

泌尿器科、低侵襲医学研究センター、放射線科、病理部

#### 神経難病 先端治療センター



水澤英洋センター長

##### ●対象となる難病

・多発性硬化症（MS）、視神経脊髄炎（NMO）、重症筋無力症（MG）、慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP）、多巣性運動ニューロパチー（MMN）、クロー・フカセ症候群（POEMS症候群）、表層ジデローシス、多系統萎縮症（MSA）  
・もやもや病、神経線維腫症、間脳下垂体腫瘍、難治性てんかん  
・頸椎後縦靭帯骨化症、頸椎症性脊髄症・平山病（頸椎症性筋萎縮症）、成人脊柱変形、脊髄腫瘍

##### ●連携する診療科

神経内科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション部

#### 頭頸部・頭蓋底腫瘍 先端治療センター



岸本誠司センター長

##### ●対象となる難病

・以下の頭頸部腫瘍全般  
鼻副鼻腔腫瘍、舌およびその他の口腔腫瘍、上・中・下咽頭腫瘍、喉頭腫瘍、耳下腺腫瘍、顎下腺腫瘍、甲状腺腫瘍、頸部腫瘍など  
・以下の頭蓋底腫瘍  
嗅神経芽細胞腫、眼窩腫瘍、若年性鼻咽腔血管線維腫、頭蓋底・頭頸部肉腫、脊索腫、髄膜腫、三叉神経鞘腫、頸静脈孔神経鞘腫、頸静脈孔グロムス腫瘍、聴神経腫瘍

##### ●連携する診療部

頭頸部外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、形成外科、食道・胃外科、放射線科

1  
膠原病・リウマチ  
先端治療センター

2  
潰瘍性大腸炎・  
クローン病  
先端治療センター

3  
腎・膀胱がん・  
前立腺がん  
先端治療センター

4  
神経難病  
先端治療センター

5  
頭頸部・頭蓋底腫瘍  
先端治療センター

## 医療連携支援センター

### 地域連携室

地域医療機関との連携（患者さんの紹介や受診の事前予約、紹介状の返書管理など）を行います。

病診連携

連携パス

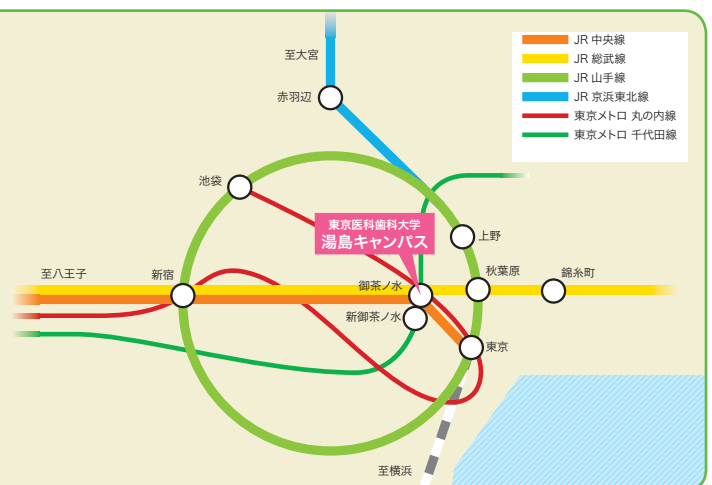
### 患者相談室

患者さんやその家族が抱える不安・疑問・苦情などに対応します。

### 医療福祉支援室

患者さん・御家族が安心して治療を受け、療養ができるよう助成制度の活用などの相談・支援を行います。

医療連携支援センターは「地域連携室」、「患者相談室」、「医療福祉支援室」の3つの部門に分かれています。それぞれの役割については次のようになっております。



JR東日本：中央線・総武線（各駅停車） 御茶ノ水駅下車 御茶ノ水橋口（徒歩5分）

東京メトロ（地下鉄）：丸の内線 御茶ノ水駅下車東京医科歯科大学方面出口（徒歩1分）／千代田線 新御茶ノ水駅下車 B1 出口（徒歩7分）

